

平成30年 月

様

全国景観会議会長

山形県県土整備部長 角湯 克典

自然エネルギー施設の設置に関する協力依頼

全国景観会議は、都市や地域の景観形成に関する施策の研究、知識の普及、啓発等を通じて、魅力あるまちづくりの推進に寄与することを目的に、昭和63年6月に設立されました。

現在、39都府県が加入し、景観形成に関する調査研究等を行っています。

本会議におきましては、毎年、景観形成に関する諸施策の創設、拡充を国に要望しているところです。

また、平成16年には屋外広告物法や都市緑地法等が改正され、平成17年には良好な景観の形成を図るため景観法が全面施行されました。さらに、平成20年には地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律が施行され、歴史的な環境の保全・整備によるまちづくりを推進するための制度が創設されたところです。

つきましては、貴職におかれましても、本依頼の趣旨に御理解賜り、風力発電施設や太陽光発電施設等の自然エネルギー施設設置計画を策定するに当たって、地元住民や地方公共団体との意思疎通に努め、周辺景観や良好な視点場からの景観に影響を及ぼす事業の回避又は影響の低減を図られますようお願いいたします。

さらに、事業の施行区域を所管する地方公共団体等が、適正な土地利用、環境及び景観の保全並びに自然保護に関する基準（土地利用基本計画や環境アセスメント制度、景観計画）等を示した場合においては、事業者が自然エネルギー施設の設置を進める際に、その基準等を自主的に尊重する仕組みを構築するなど、良好な景観形成に特段の御配慮をいただきますようお願いいたします。